



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年7月29日

上場取引所 東

上場会社名 フジ日本精糖株式会社

コード番号 2114 URL <http://www.fnsugar.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 船越 義和

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 管理本部本部長 (氏名) 佐塚 真弘

TEL 03-3667-7811

四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	4,978	0.3	229	△19.1	234	△20.2	158	△14.4
28年3月期第1四半期	4,965	△0.2	283	57.1	294	26.9	185	28.7

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 45百万円 (△76.1%) 28年3月期第1四半期 188百万円 (△4.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	5.90	—
28年3月期第1四半期	6.89	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	21,452	15,689	72.5
28年3月期	22,510	15,887	69.7

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 15,560百万円 28年3月期 15,687百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	9.00	9.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	0.00	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,500	5.4	550	△9.1	600	2.6	400	3.6	14.90
通期	20,500	6.1	1,000	4.3	1,100	14.8	750	20.2	27.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期1Q	29,748,200 株	28年3月期	29,748,200 株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	2,895,634 株	28年3月期	2,895,576 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期1Q	26,852,609 株	28年3月期1Q	26,853,877 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により、大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府・日銀による財政及び金融政策を背景に雇用・所得環境が改善し、景気は総じて緩やかな回復基調にあるものの、英国のEU離脱問題などにより株式相場や為替相場が不安定に推移し、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

精糖業界においては、依然として加糖調製品、異性化糖及び他甘味料の浸食などにより、厳しい販売環境が続いております。

このような環境下、当社グループは、品質管理の徹底を図り、顧客満足度を高め、砂糖では製品の安定供給に取り組んでまいりました。また、機能性食品は高付加価値提案型の販売活動に取り組んでまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高4,978百万円（前年同期比0.3%増）、営業利益229百万円（同19.1%減）、経常利益234百万円（同20.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は158百万円（同14.4%減）の増収減益となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 精糖

精糖事業においては、飲料、菓子向けの販売が好調な荷動きとなり、上白糖・グラニュー糖を中心に販売数量は前年同期を上回りました。コスト面では原料糖の効率的な買付を継続し、コスト抑制に努めました。

以上の結果、精糖事業の業績は、売上高3,086百万円（前年同期比1.3%増）、営業利益344百万円（同8.5%増）の増収増益となりました。

② 機能性素材

機能性食品素材イヌリンについては、新規採用は増えているものの、大手ユーザー向けの販売数量が伸び悩んだことにより減収となりました。連結子会社ユニテックフーズ(株)は主力製品のゼラチンでの低調な荷動きとなったことやOEM事業の数量減などにより減収となりました。

以上の結果、機能性素材の業績は、売上高1,710百万円（前年同期比3.3%減）、営業損失4百万円（前年同期営業利益25百万円）の減収減益となりました。

③ 不動産

不動産事業の業績は、売上高150百万円（前年同期比1.6%増）、営業利益134百万円（同2.7%増）の増収増益となり、引続き安定収益確保に貢献いたしました。

④ その他食品

その他食品は、DAY PLUS (THAILAND) Co., Ltd. の製パン事業であります。前期末に連結子会社となったため、前年同期比較は省略しております。当第1四半期の業績は売上高29百万円、営業損失22百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ4.7%減少し、21,452百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間における各財政状態の変動状況は、次のとおりであります。

① 資産

資産につきましては、流動資産で前連結会計年度末に比べ8.2%減少し、8,521百万円となりました。これは主に現金及び預金の減少等によるものであります。

また、固定資産は前連結会計年度末に比べ2.2%減少し、12,930百万円となりました。これは主に有形固定資産に含まれる機械装置及び運搬具の減少等によるものであります。

② 負債

負債につきましては、流動負債で前連結会計年度末に比べ19.6%減少し、3,286百万円となりました。これは主に買掛金の減少等によるものであります。

また、固定負債は前連結会計年度末に比べ2.4%減少し、2,475百万円となりました。これは主に役員退職慰労金制度廃止に伴う役員退職慰労引当金の減少等によるものであります。

③ 純資産

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ1.2%減少し、15,689百万円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益を計上したものの、配当金の支払により利益剰余金が減少したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の連結業績予想につきましては、平成28年4月28日付け公表の第2四半期連結累計期間業績予想及び通期業績予想に変更はありません。

なお、業績予想につきましては、当社が発表日現在において入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。なお、当第1四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表への影響額はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,485,325	1,540,450
受取手形及び売掛金	2,402,539	2,506,516
有価証券	323,111	323,032
商品及び製品	1,612,323	1,689,524
仕掛品	204,095	187,329
原材料及び貯蔵品	945,201	881,127
その他	1,315,968	1,397,799
貸倒引当金	△3,620	△4,226
流動資産合計	9,284,945	8,521,553
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	969,309	928,549
機械装置及び運搬具(純額)	1,370,199	1,212,493
土地	2,048,834	2,048,834
建設仮勘定	38,599	17,492
その他(純額)	97,010	97,300
有形固定資産合計	4,523,952	4,304,670
無形固定資産		
のれん	512,640	482,966
その他	76,023	74,928
無形固定資産合計	588,663	557,895
投資その他の資産		
投資有価証券	5,805,342	5,762,945
関係会社長期貸付金	2,078,347	2,076,099
その他	267,457	267,012
貸倒引当金	△37,806	△37,818
投資その他の資産合計	8,113,341	8,068,239
固定資産合計	13,225,958	12,930,806
資産合計	22,510,903	21,452,359

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,451,251	932,583
短期借入金	1,296,387	1,314,211
未払法人税等	317,892	61,672
賞与引当金	104,783	54,678
その他	915,418	923,604
流動負債合計	4,085,732	3,286,749
固定負債		
長期借入金	1,258,468	1,222,905
役員退職慰労引当金	172,354	-
退職給付に係る負債	59,102	57,814
資産除去債務	64,686	64,848
その他	983,076	1,130,104
固定負債合計	2,537,688	2,475,673
負債合計	6,623,420	5,762,423
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,524,460	1,524,460
資本剰余金	2,530,171	2,530,171
利益剰余金	10,773,108	10,689,920
自己株式	△716,921	△716,947
株主資本合計	14,110,817	14,027,604
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,525,527	1,496,803
為替換算調整勘定	93,726	77,303
退職給付に係る調整累計額	△42,712	△40,740
その他の包括利益累計額合計	1,576,540	1,533,367
非支配株主持分	200,123	128,965
純資産合計	15,887,482	15,689,936
負債純資産合計	22,510,903	21,452,359

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	4,965,618	4,978,251
売上原価	3,850,543	3,878,268
売上総利益	1,115,075	1,099,983
販売費及び一般管理費	831,306	870,460
営業利益	283,768	229,523
営業外収益		
受取利息	10,351	9,126
受取配当金	28,161	36,299
持分法による投資利益	-	14,712
その他	7,623	7,743
営業外収益合計	46,136	67,881
営業外費用		
支払利息	9,199	8,641
為替差損	9,967	50,170
持分法による投資損失	15,936	-
その他	739	3,986
営業外費用合計	35,842	62,798
経常利益	294,063	234,606
特別損失		
固定資産除却損	-	0
投資有価証券評価損	-	17,227
特別損失合計	-	17,227
税金等調整前四半期純利益	294,063	217,378
法人税、住民税及び事業税	108,314	72,383
法人税等調整額	40,446	44,539
法人税等合計	148,760	116,922
四半期純利益	145,302	100,456
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△39,786	△58,030
親会社株主に帰属する四半期純利益	185,089	158,486

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益	145,302	100,456
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	60,737	△28,723
為替換算調整勘定	△17,744	△28,610
退職給付に係る調整額	221	1,972
その他の包括利益合計	43,214	△55,362
四半期包括利益	188,517	45,094
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	236,289	115,792
非支配株主に係る四半期包括利益	△47,771	△70,698

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	精糖	機能性素材	不動産	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,047,917	1,769,180	148,520	4,965,618	—	4,965,618
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	413	413	△413	—
計	3,047,917	1,769,180	148,934	4,966,032	△413	4,965,618
セグメント利益	317,395	25,247	130,795	473,438	△189,670	283,768

(注) 1 セグメント利益の調整額△189,670千円は、報告セグメントに帰属しない親会社の管理部門及び研究開発室に係る一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	精糖	機能性 素材	不動産	その他 食品	計		
売上高							
外部顧客への売上高	3,086,756	1,710,937	150,867	29,690	4,978,251	—	4,978,251
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	413	—	413	△413	—
計	3,086,756	1,710,937	151,281	29,690	4,978,665	△413	4,978,251
セグメント利益 又は損失(△)	344,438	△4,766	134,368	△22,978	451,061	△221,538	229,523

(注) 1 セグメント利益の調整額△221,538千円は、報告セグメントに帰属しない親会社の管理部門及び研究開発室に係る一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。